

新たなシティ・プロモーションが始まります

市PRキャッチフレーズ むさしの フロント あさか

市では、市制施行50周年を機に、キャッチフレーズを決め、市の魅力を広くPRしていきます。

コンセプト

都市部へのアクセスが良いのに、武蔵野のみずみずしい風景や自然環境が保たれているまちである朝霞市を表現しています。

「むさしの」という言葉に、自然環境やコミュニティを、「フロント」という言葉に、交通の利便性の意味を託し、それぞれがバランスよく調和しているまちとして、朝霞市をPRしていきます。

ロゴタイプ (デザイン)

武蔵野の自然環境を若葉のグリーンや空のブルーに託してデザインしました。書体には若葉のアイコンを付加しています。

オリジナリティを持たせながらも、心地よい間合い（字間・行間）により、健全で豊かなコミュニケーションや年齢を問わない、親しみやすさを追求したものです。

ロゴの活用

むさしのフロントあさかのロゴタイプやシンボルマークは、朝霞市の魅力を広く市内外にPRするために作られたものです。

現在、市民をはじめとした多くの方々にご利用いただけるよう準備を進めています。

なお、キャッチフレーズおよびロゴタイプ・シンボルマークの詳細については市ホームページをご覧ください。なお、ロゴ等の使用に関する運用開始は4月末頃を予定しています。



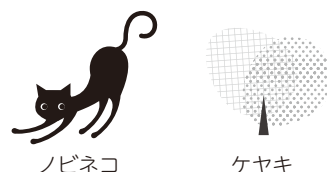
ロゴの活用事例

キャッチフレーズロゴタイプ

むさしの
フロント
あさか

MUSASHINO
FRONT
ASAKA

キャッチフレーズシンボルマーク



ノビネコ

ケヤキ

市のキャラクターが誕生しました

市制施行50周年を記念して、朝霞市のキャラクターが誕生しました。

市のPRキャッチフレーズ「むさしのフロントあさか」の要素を取り入れ、武蔵野の地に咲くタンポポの妖精をイメージしており、頭のフワフワした飾りは、タンポポの綿毛を表現しています。

このキャラクターの名前を皆さんから募集します。たくさんの応募をお待ちしています。

1 キャラクターの設定／

- (1) 性別は未設定
- (2) 年齢は3～5歳を想定
- (3) 武蔵野に咲くタンポポの妖精で、黒目川のお日さまがいちばん当たる場所が大好きです。
- (4) 特技は、みんなのところへふんわり移動し、そっと気持ちに寄り添ってホッとさせることです。

2 応募資格／個人・団体問わず、どなたでも応募可能とします。

3 応募の決まり／キャラクターの名前は、ひらがな、カタカナ、漢字以外の文字は使えません。

4 応募方法／

- (1) 用紙による応募：任意の様式に、住所・氏名・電話番号・キャラクターの名前を記入のうえ、オリンピック・パラリンピック準備室まで郵送・FAXまたは持参。
- (2) 電子データによる応募：添付ファイルは使用せず、メール本文に住所・氏名・電話番号・キャラクターの名前を記入のうえ、メールの件名を「市キャラクター名前応募」とし、オリンピック・パラリンピック準備室宛てにメールで送付。

5 募集期間／4月14日(金) 午後5時まで ※ 郵送の場合は、締切日消印有効。

6 著作権等／採用された名前の著作権その他一切の知的財産権は、朝霞市に帰属します。また、名前のロゴ等は、応募者の意図にかかわらず、朝霞市が制作して使用します。その他詳細は募集要項をご覧ください。

7 発表／広報あさかおよび市ホームページで発表します。

応募先・ 〆 政策企画課オリンピック・パラリンピック準備室 ☎462-0801
FAX467-0770 ✉olympic_paralympic@city.asaka.lg.jp
〒351-8501 朝霞市本町1-1-1



2017.3.15 Happy Birthday ASAKA 50th

市制施行50周年記念日イベント

これからの 朝霞がみえる 特別な夕べ



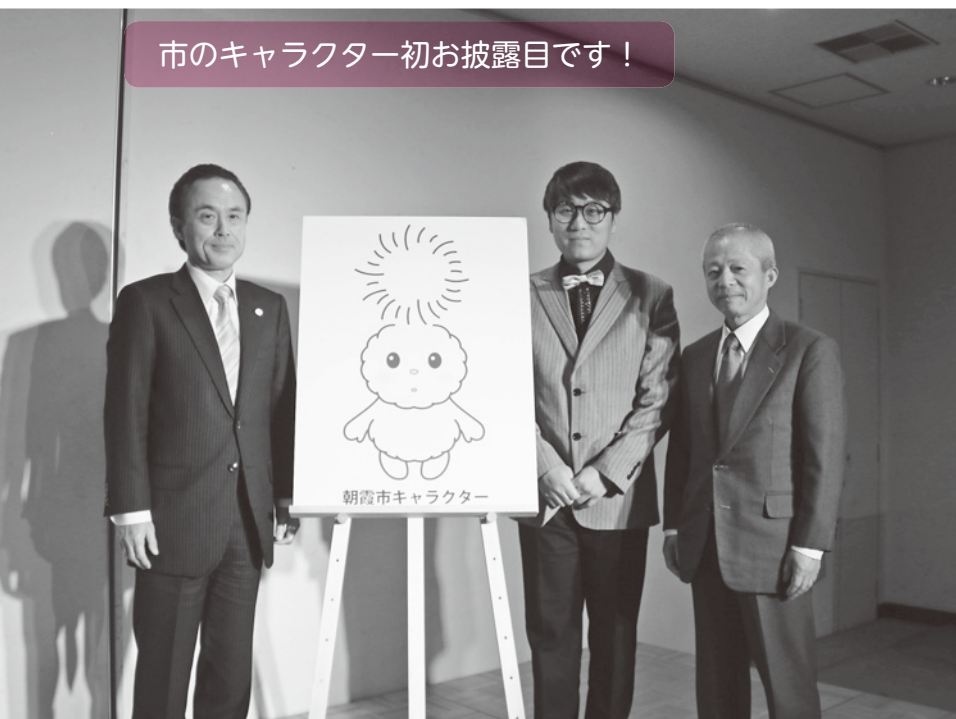
レセプションへようこそ！市PRキャッチフレーズのロゴとともにお待ちしております



朝香誠彦氏からもお祝いのメッセージをいただきました。

朝霞市の名の由来となった東京ゴルフ倶楽部名誉総裁・朝香宮鳩彦王のお孫さんです。

市のキャラクター初お披露目です！



写真左から富岡市長、原画作者 河 明求さん、丸沼芸術の森代表 須崎 勝茂さん



ヴァイオリニスト松本蘭さんの優美なコンサート



協力：朝霞市文化協会

3月15日(水)、産業文化センターで市制施行50周年の記念イベント「これからの朝霞がみえる 特別な夕べ」を開催しました。さまざまなイベント、展示等が行われ、記念日を祝いました。



写真左から野本市議会議長、富岡市長

市内の小学校では、記念日を祝して記念給食が提供されました。また、50周年記念として後世に伝えるべく記念植樹を行いました。



ニンジンゼリー



お祝いのメッセージをいただきました

市では、市制施行50周年式典に合わせ、朝霞市にゆかりのある著名人の方からビデオメッセージをいただき、式典の中で披露しました。そこから一部を抜粋し、紹介します。

※ビデオメッセージは市ホームページでご覧になれます。



追手風部屋 大栄翔関

私は、中学校まで朝霞に住んでおり、朝霞第四小学校、朝霞第一中学校に通っていました。小学生のころから相撲をはじめ、朝霞武道館の土俵で毎週練習をしていました。朝霞市のますますの発展を願っています。

元K-1 WORLDMAX 世界王者 魔裟斗さん



私は、朝霞第四小学校、第四中学校に通い、10年ほど朝霞で過ごしました。現在は朝霞を離れていますが、5年ほど前に東洋大学で行われたこども大学あさかで講演をさせてもらいました。そのときは目標に向かって努力することの大切さをお話し、久しぶりに朝霞の様子も見る事が出来ました。私が住んでいたときと比べると朝霞駅などは変わっているところもありましたが、黒目川近くは昔と変わらず静かで落ち着いた雰囲気であると感じました。これから朝霞市がこの50周年を機に、盛り上がっていくよう応援しています。

ヴィッセル神戸 高橋峻希選手



私は、朝霞市出身で小学生のときは三原FCに所属していました。今でも年始に三原FCに初蹴りに参加し、子どもたちと触れ合っています。現在は、神戸で頑張っていますが、朝霞市のことを気にかけていて帰りたいと思っています。今年の目標はヴィッセル神戸がタイトルを獲得し、日本代表に入ることです。地元である朝霞の皆さんからの声援は、とても力になります。これからも応援、よろしくお願いします。

リオデジャネイロオリンピック 水泳男子 4×200mフリーリレー 銅メダリスト



自衛隊体育学校 江原騎士選手

朝霞市の皆さんには、オリンピックに行く前にエールをいただいたり、帰ってきてから報告もさせていただき、市長をはじめとする市民の皆さんにたくさんの応援をいただいたおかげで、リオデジャネイロオリンピックでは、銅メダルを獲得することができました。私自身、出場してみたくさんの経験もできたので、それを活かして東京オリンピックでも、これ以上のメダルを獲って、市民の皆さんに元気と感動、勇気を与えられる選手になれるようこれからも頑張っていきたいと思います。



大東文化大学 土井杏南選手

私は、朝霞市出身で、小学生から陸上競技を続け、中学生のときには全国大会優勝や記録を残すことができました。そのときの仲間や先生方にはとても感謝しています。ロンドンオリンピック大会のときには、4×100mリレーに第一走者として出場しました。その際は、早朝でしたがパブリックビューイングを開催していただき本当にありがとうございます。とても多くの声援がロンドンでしたが聞こえました。とても嬉しかったです。私は、これから2020年の東京オリンピックへ向けて、陸上競技を続けていきます。さらに進化できるように一日一日を大切に、これからも頑張っていきます。

アテネパラリンピック柔道81kg級 銀メダリスト 加藤裕司選手
アテネパラリンピックゴールボール競技 銅メダリスト 加藤三重子さん



(加藤裕司) も2020年東京パラリンピック柔道で優勝を目指して頑張っています。応援よろしくお願いします。

私たちは、以前朝霞市に住んでいました。朝霞市での思い出は、夏の彩夏祭が家の近所で行われ、よさこいの踊りを観に行ったり、いろいろな出店でおいしいものを食べたりしました。マンションのベランダから花火が観えたのもよい思い出です。2020年東京オリンピックのあとにパラリンピックが行われます。朝霞市では射撃が行われます。ぜひパラリンピックを盛り上げてください。私



福岡ソフトバンクホークス 中村晃選手

私は、朝霞で生まれ、朝霞で育ち、今はソフトバンクホークスで野球ができています。少年時代は、朝霞第二小学校に通っており、少年野球チームで頑張っていました。中学校も朝霞第二中学校に進学し、野球と勉強に、両立できていたかわかりませんが、自分なりに頑張っていました。そのおかげで、今こうしてプロ野球のユニフォームを着て、野球ができています。オリンピックも朝霞で開催されると聞いて、これからますます朝霞が盛り上がってくれば、嬉しく思います。



埼玉西武ライオンズ メヒア選手

朝霞市のみなさん、市制施行50周年おめでとうございます。市のさらなる発展をご祈念いたします。ありがとうございました。



埼玉西武ライオンズ 田村伊知郎投手

埼玉西武ライオンズは2016年朝霞市と連携協定を結びました。私たち埼玉西武ライオンズは埼玉県のチームとして、朝霞市の皆さんに応援していただけるようチーム全員で一丸となって優勝目指して頑張っていきます。これからも一緒に頑張っていきたいと思います。

プロボクサー 村田諒太選手



私は、東洋大学在学4年間朝霞市に住んでいました。緑の豊かなまちで都市へのアクセスマもよく非常に良い住環境だったと記憶しています。私は、ボクシングの練習で黒目川沿いを毎朝走っていて、とても気持ちよく練習することができました。こどもたちには、このまちでのびのびと運動や勉学に励んでいただければ、明るい未来が築けるのではないかと思います。



リオデジャネイロオリンピック 男子50km競歩 銅メダリスト 自衛隊体育学校 荒井広宙選手

昨年、開催されたリオデジャネイロオリンピックでは、皆様の応援のおかげで銅メダルを獲得することができました。本当にたくさんの応援ありがとうございました。今後、今回の結果に満足することなく、さらに上位を目指して精一杯努力し、東京オリンピックでは銅メダル以上の結果を目標に頑張っていきます。そして、スポーツを通じて、夢や希望を与えていけるような選手になっていけたらと思っています。